



**お互いの役割を理解して、退院時及び
その後の支援をするために**

～在宅医療連携の立場～

倉敷中央病院
地域医療連携・広報部
十河 浩史

組織図

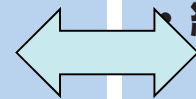
医療支援・経営管理部門

- ・ 人事部
- ・ 総務部
- ・ 経営企画部
- ・ 医事診療サービス部
- ・ 医療情報・診療支援部
- ・ 情報システム部
- ・ **地域医療連携・広報部**
- ・ 栄養治療
- ・ 施設・環境部
- ・ 経理部
- ・ 資材部

**地域医療連携室
医療福祉相談室
入退院支援室
広報室**

フロント

- ・ 中央診療エリア
がん相談支援センター



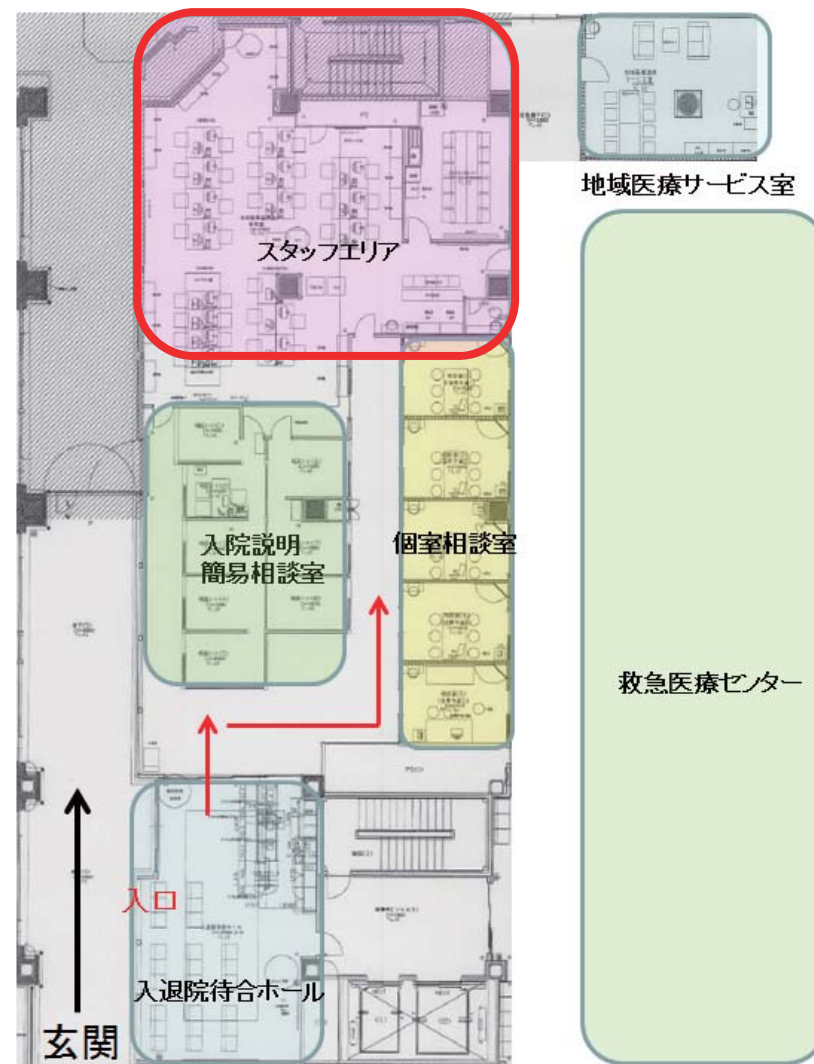
- ・ 総合相談・地域医療
- ・ 入退院センター
**連携事務29名（うち3名休業中）
MSW12名（うち1名休業中）
+1名事事務**
- 看護師4名
広報事務2名**

入退院支援センター

Patient Flow management



連携3部署＋広報が
1フロアーに



入退院支援センター



待合



相談室



説明コーナー



相談室内

総合相談・地域医療センター



対象：紹介初診患者（事前予約あり、なし）

対応内容：宛先科の決定、保険確認、問診、外来への案内

在宅ケアを支える会

【目的】

当院退院後、在宅療養を希望される患者を受入れる医療機関との円滑な連携を図るべく、顔の見える関係の構築を目的とする。

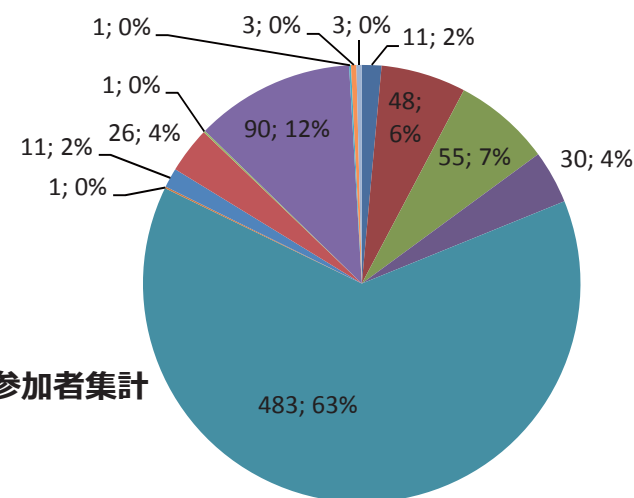
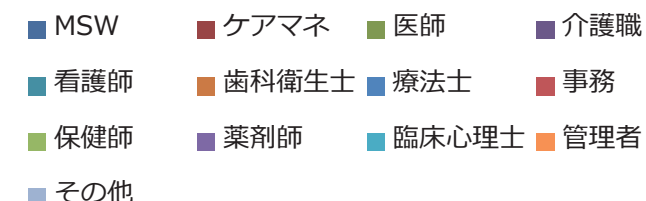
【活動開始時期・頻度】

2010年7月・年4回開催

【2014年開催テーマ・参加者数】

回	開催日	テーマ	参加者 院外	参加者 院内	合計
13	2014.1.21	「ノロウイルスの病態について」 「在宅におけるノロウイルス発生時の対処法」	26	18	44
14	2014.4.15	「ケアに役立てよう！ アロマトリートメント ～ハンド編」	25	17	42
15	2014.7.9	「在宅緩和ケア地域連携クリニカルパスについて」 「在宅緩和ケア地域連携クリニカルパスの運用の実際」	40	32	72
16	2014.10.7	口腔ケア・誤嚥性肺炎	36	21	57

※倉敷市内、総社（一部）のエリアにご案内しています。



過去16回の参加者集計
(職種別)

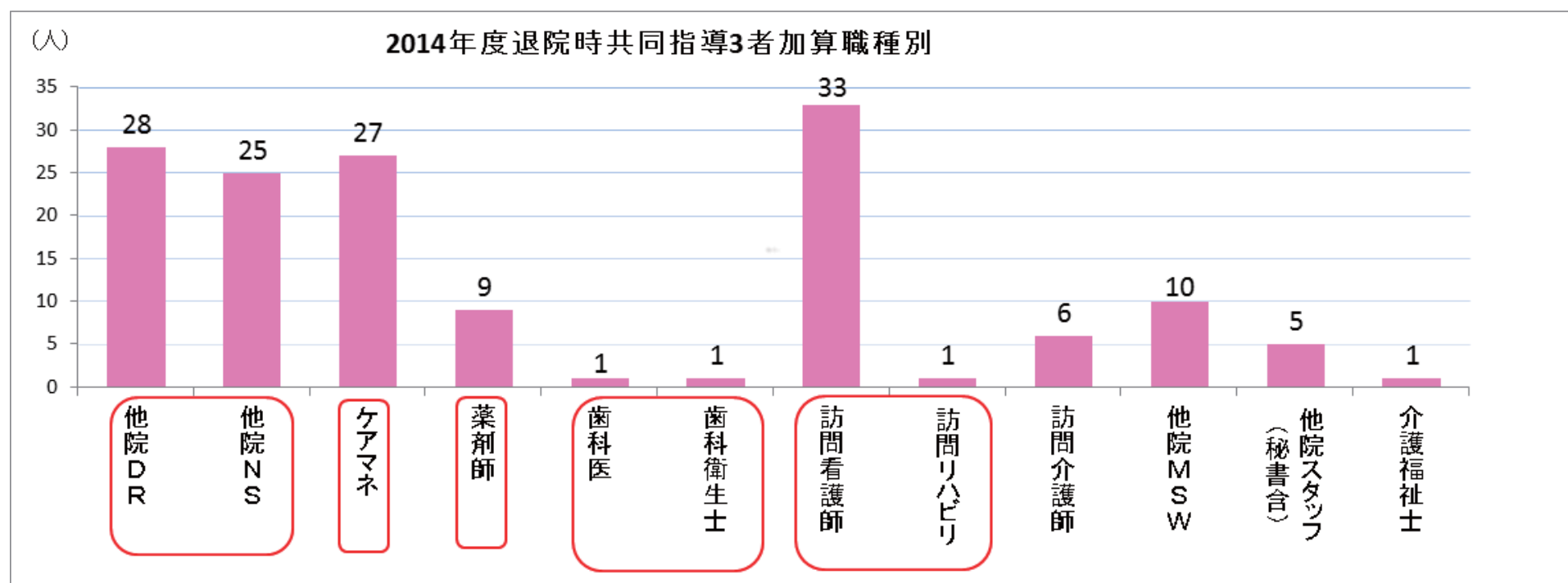
在宅医療連携の現状

2014年4月～11月

退院時共同指導実績

疾患名	項目	人数	合計(人)	構成比(%)
がん	3者	12	21	42.0%
	医師	6		
	加算なし	3		
心不全	3者	3	4	8.0%
	医師	1		
その他	3者	11	25	50.0%
	医師	11		
	加算なし	3		
合計			50	

多職種退院時共同指導



介護支援連携指導

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
2012年度	9	8	19	10	14	15	16	30	5	20	15	21	182
2013年度	22	21	20	12	16	15	23	16	23	16	20	15	219
2014年度	15	20	26	24	22	23	21	24					175
前年比	68%	95%	130%	200%	138%	153%	91%	150%	0%	0%	0%	0%	80%

前年同期比: 120. 7%

緩和ケア地域連携パス

緩和ケア科：佐野 薫主任部長
(さの かおる)

國末 充央 医長
(くにすえ みつひさ)

適用件数：41件(2013年4月～現在)

総社：5件

パス会議：1回/月

医師・薬剤師・看護師(緩和・入退院支援・外来)
MSW・連携事務

課題

- ・個人のスキルと組織のシステム
- ・専門職種 & 多職種
- ・エリアの顔
- ・現場 & 相互理解
- ・情報収集 & 発信、共有

職種ごとの連携と全体を支える地域医療連携室をご利用ください！

3棟 地域医療連携室 086-422-5218

ご清聴ありがとうございました。

